

蒼明学院中等部 休校中の取り組み

本校では、4月の早い時期よりオンラインによる取り組みを行っています。教科担当者が学習範囲を設定し、5教科をバランス良く学習できるよう休校ガイドを作成しました。

毎日のホームルームは、Zoom を使用しています。クラス全員が顔を合わせてホームルームを行うことで、一体感を感じることができ、1日の勉強に向かうことができます。



朝のホームルームの様子

学習は Google Classroom を活用し、授業動画の配信や質問受付を行っています。授業に関しては、教員がオリジナリティーのある授業動画を配信したり、外部資料を配布したりするなどして進めています。



午後の質問受付

午前中の授業は、資料や動画を配信しワークにて問題演習を行い、午後からは午前で習った範囲の演習を行うことでさらに理解を深めていきます。また、生徒からの質問は随時受けており、質問への対応も迅速に行っています。分からないところは Zoom を使用し、リアルタイムで疑問を解決することができます。

1日の最後の授業は、Zoom をつなげ勉強会を実施しており、生徒全員で AI を搭載した英語学習アプリ Monoxer を使って学習を進めています。家にいても、クラスメイトと学習するから、楽しく学ぶことができるうえに、AI が生徒の苦手なところを分析してくれているので、効率よく学ぶことができます。

終礼後は、生徒一人ひとりと個人面談も行うことで、学習の進捗状況を把握するとともに、生活面のフォローも行っています。



全員で Monoxer を使った英語学習



個人面談の様子

休校となり1ヶ月が経ちますが、生徒からは、「先生からの動画が楽しく、わかりやすいです。」「HR が Zoom を使用しているので、まるで学校にいるようで、楽しいです。」「最初は不安でしたが、先生方がフォローしてくれているので、安心しています。」「勉強に自信がついてきています。勉強するのが楽しいです。」のコメントを頂いています。